

平成 30年 1月10日 差替分

[平成29年度設置]

注3

大学番号：私253

計画の区分：学部設置

注1

認可

久留米大学 人間健康学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人久留米大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 御井学舎事務部

職名・氏名 フチヨウ ユカ マサノ
部長 古賀 正規

電話番号 0942-44-2066

（夜間） 0942-44-2066

F A X 0942-43-0574

e-mail mii_syomu_monka@kurume-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間健康学部

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	22
5. 教員組織の状況	25
6. 留意事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	44

1 調査対象大学等の概要等

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人久留米大学

(2) 大学名

久留米大学

(3) 大学の位置

〒839-8502
福岡県久留米市御井町1635番地

(大学本部：〒830-0011
福岡県久留米市旭町67番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナガタ ケンセイ) 永田 見生 (平成29年1月1日)		
学長	(ナガタ ケンセイ) 永田 見生 (平成24年1月1日)		
学部長	(ハマサキ ユウコ) 濱崎 裕子 (平成29年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人間健康学部 総合子ども学科 学士(教育学)	教育学・ 保育学関係	4年	50人	— 年次人	200人	
人間健康学部 スポーツ医科学科 学士(スポーツ 医科学)	体育関係	4年	70人	— 年次人	280人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

総合子ども学科

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	50人 (-) [-]	人 () []	1.08倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	238 (-) [-]	() []		
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	236 (-) [-]	() []		
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	116 (-) [-]	() []		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	54 (-) [-]	() []		
入学定員超過率 B/A										

スポーツ医科学科

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1.22倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	400 () []	() []		
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	398 () []	() []		
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	126 () []	() []		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	86 () []	() []		
入学定員超過率 B/A										

(注) 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

総合子ども学科

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	54 [-]	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/				[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	54 [-] (-)	[] ()

スポーツ医科学科

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	86 [-]	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/				[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	86 [-] (-)	[] ()

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況
総合子ども学科

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	人	0人	平成27年度	人	人		#DIV/0! %
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成28年度 入学者	人	0人	平成28年度	人	人		#DIV/0! %
			平成29年度	人	人		
平成29年度 入学者	54人	0人	平成29年度	人	人		0.00 %
合計	54人	0人					0.00 %

スポーツ医科学科

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	人	0人	平成27年度	人	人		#DIV/0! %
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成28年度 入学者	人	0人	平成28年度	人	人		#DIV/0! %
			平成29年度	人	人		
平成29年度 入学者	86人	0人	平成29年度	人	人		0.00 %
合計	86人	0人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
 ・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

2 授業科目の概要

2 授業科目の概要

<人間健康学部 総合子ども学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置						備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学入門科目	基礎教育科目講座(国語)	1前			1								兼1 認可時のその他意見に伴い科目区分及び科目を削除(29)	
	基礎教育科目講座(社会)	1前			1								兼1 認可時のその他意見に伴い科目区分及び科目を削除(29)	
	基礎教育科目講座(数学)	1前			1								兼1 認可時のその他意見に伴い科目区分及び科目を削除(29)	
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2										兼6 オムニバス	
	人間関係トレーニング入門 人間関係トレーニング応用	1前 2後	2 2										兼1 兼1 ※講義 集中	
共通教育科目	基礎科目 外国語科目	英語コアプレ初級	1前・後	2									兼2	
		英語コア初級	1前・後	2									兼2	
		英語コアプレ中級	1前・後	2									兼2	
		英語コア中級	1前・後	2									兼4	
		英語コア上級	1前・後	2									兼2	
		英語スピークン・インタラクシオン1	1前	1										兼1
		英語スピークン・インタラクシオン2	1後	1										兼1
		英語スピークン・インタラクシオン3	1前	1										兼1
		英語スピークン・インタラクシオン4	1後	1										兼1
		英語スピークン・インタラクシオン5	2前	1										兼1
		英語スピークン・インタラクシオン6	2後	1										兼1
		英語オプションA(導入)	2通	2										兼1
		英語オプションB(導入)	2通	2										兼1
		英語オプションC(導入)	2通	2										兼2
		英語オプションD(導入)	2通	2										兼1
		英語オプションA(発展)	2通	2										兼1
		英語オプションB(発展)	2通	2										兼1
		英語オプションC(発展)	2通	2										兼1
		英語オプションD(発展)	2通	2										兼1
		英語オプションE	2通	2										兼1
		英語オプションF	2通	2										兼1
		英語オプションG	2通	2										兼1
		英語オプションH	2通	2										兼1
		英語インテンシブ1	2前	4										兼3
		英語インテンシブ2	2後	4										兼3
		ドイツ語I	1前・後	2										兼1
		ドイツ語II	2前・後	2										兼1
		ドイツ語III	3通	2										兼1
		フランス語I	1前・後	2										兼1
		フランス語II	2前・後	2										兼1
		フランス語III	3通	2										兼1
		中国語I	1前・後	2										兼1
		中国語II	2前・後	2										兼1
		中国語III	3通	2										兼1
		韓国語I	1前・後	2										兼2
		韓国語II	2前・後	2										兼2
韓国語III	3通	2										兼1		
留学生日本語I	1前・後	1										兼4		
留学生日本語II	2前・後	1										兼2		
留学生日本語III	3前・後	1										兼2		
中国語インテンシブ1	2前	3										兼1		
中国語インテンシブ2	2後	3										兼1		
中国語インテンシブ3	3前	3										兼1		
中国語インテンシブ4	3後	3										兼1		

基礎科目	外国語科目	韓国語インテンシブ1	2前	3					兼2		
		韓国語インテンシブ2	2後	3					兼2		
		韓国語インテンシブ3	3前	3					兼2		
		韓国語インテンシブ4	3後	3					兼2		
	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前・1後	2						兼4	
		スポーツ文化概論	1前・1後	2		1		1		兼2	
		健康教育概論	1前・1後	2		1				兼3	
		食と健康	1前・1後	2						兼1	
		スポーツ科学実習	1前・1後	1		2		1		兼4 オムニバス(一部) ※講義	
		健康科学実習	1前・1後	1		3				兼3 オムニバス(一部) ※講義	
		健康教育実習	1前・1後	1		3				兼1 オムニバス※講義	
		スポーツⅠ	1前・1後	1						兼8	
スポーツⅡ		1前・1後	1		1				兼8 教育効果を高めるために配当年次を変更(29)		
スポーツⅢ		1前・1後	1						兼8 教育効果を高めるために配当年次を変更(29)		
スポーツレクリエーション	1前・1後	1						兼2			
情報教育科目	文献調査法	1後	2						兼1 ※講義		
	コンピュータ基礎	1後	1						兼1		
	基礎情報技術	1前	1						兼1		
	基礎情報教育	1前	2						兼1		
	応用情報技術	2後	1						兼1		
	応用情報教育	2後	2						兼1		
	インターネット演習	2前	1						兼1		
共通教育科目	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2					兼1		
		数学Ⅱ	1後	2					兼1		
		物理学	1前・1後	2						兼2	
		地学Ⅰ	1前・1後	2						兼1 開講期別を見直し(29)	
		地学Ⅱ	1前・1後	2						兼1 開講期別を見直し(29)	
		生物学	1前・1後	2						兼2	
		化学	1後	2						兼1	
		統計学Ⅰ	1前	2						兼1	
		統計学Ⅱ	1後	2						兼1	
		環境科学Ⅰ	1前	2						兼1	
		環境科学Ⅱ	1後	2						兼1	
		教養科目	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2					兼1
				論理学Ⅱ	1後	2					兼1
哲学Ⅰ	1前			2						兼1	
哲学Ⅱ	1前			2						兼1	
日本文学	1前・1後			2						兼2	
西洋文学	1前・1後			2						兼1 共通教育科目の充実を図るためクラス数を追加(29)	
美術Ⅰ	1前			2						兼1	
美術Ⅱ	1後			2						兼1	
日本史学	1前・1後			2						兼2	
朝鮮史学	1後			2						兼1	
中国史学	1後			2						兼1	
西洋史学Ⅰ	1前			2						兼1	
西洋史学Ⅱ	1後			2						兼1	
文化人類学Ⅰ	1前			2						兼1	
文化人類学Ⅱ	1後			2						兼1	
人文地理学Ⅰ	1前			2						兼2	
人文地理学Ⅱ	1後			2						兼2	
東アジア文化論Ⅰ	1前			2						兼1	
東アジア文化論Ⅱ	1後			2						兼1	
日本の歴史文化Ⅰ	1前			2						兼1	
日本の歴史文化Ⅱ	1後	2						兼1			
日本文化論Ⅰ	1前	2						兼1			
日本文化論Ⅱ	1後	2						兼1			

教養科目	人文科学分野	工芸とデザインⅠ 工芸とデザインⅡ 日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学演習Ⅰ 文学演習Ⅱ	2休 2休 1前 1後 1前 1後	2 2 2 2 2 2						兼1 集中 兼1 集中 兼1 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29) 兼1 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29) 兼2 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29) 兼2 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)
	社会科学分野	法学Ⅰ 法学Ⅱ 日本国憲法 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 現代の世界 現代の日本 心理学 日本の政治経済Ⅰ 日本の政治経済Ⅱ	1前・後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 1前・後 1前 1後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼2 兼1 兼1 兼2 兼1 兼1
共通教育科目	キャリア教育	大学とキャリア 社会とキャリア 仕事とキャリア キャリア・フィールドワーク キャリア・プロジェクト インターンシップ ディベート キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理 公共特別演習Ⅰ 公共特別演習Ⅱ 公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ 公共特講(経済系)Ⅰ 公共特講(経済系)Ⅱ アカデミックサポーター養成講座Ⅰ アカデミックサポーター養成講座Ⅱ グローバル・キャリア	1前 1後 2前 2後 3後 1通 1前 1前・後 1後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 2後 1後	2 2 2 4 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					兼3 兼1 兼1 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼2 1担当のみ集中 兼2 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29) 兼1 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)	
		社会発展科目	久留米学(歴史と環境) 久留米学(文化と社会) 久留米・筑後体験演習 地域学演習Ⅰ 地域学演習Ⅱ 地域人材育成実習演習 地域連携実践演習	1前 1後 1前・後 2前 2後 1通 2前・後	2 2 2 2 2 2 2					兼2 オムニバス 兼6 オムニバス 兼2 共同 兼1 兼1 兼1 兼2 共同
社会発展科目	地域学	人権入門 いのちの対話 いのちの倫理 職業の倫理 環境の倫理 地域連携特講	1後 1休 1前 1後前 1前 1休	2 2 2 2 2 2					兼7 オムニバス 兼1 集中 兼1 兼1 開講期別を見直し (29) 兼1 開講期別を見直し (29) 兼2 共通教育科目の充実を図るため科目の追加 (29)	
		医療と社会								

学部共通科目	専門入門科目	人間健康学入門	1前	2			2	3		2	兼7	オムニバス		
	専門演習科目	演習ⅠA	1前	2			2	2	1					
		演習ⅠB	1後	2			2	1		1				
		演習ⅡA	2前	2			2	1		1				
		演習ⅡB	2後	2			2	2	1					
		演習Ⅲ	3通	4			4	3	1					
		演習Ⅳ	4通	4			4	3	1					
	卒業研究	卒業研究	4通	4			4	3	1					
	専門基礎科目	対人コミュニケーション論	1前		2							兼1		
		医学総論	1前		2							兼10		
スポーツ医科学概論		1前		2							兼10	オムニバス		
からだのしくみ		1前		2							兼3	オムニバス		
基礎スポーツ医科学		1後		2							兼3	オムニバス		
ユニバーサルデザイン論		1後		2		1								
発達支援論Ⅰ		1後		2		1								
子ども社会学		1後		2				1						
応用スポーツ医科学		2前		2							兼2	オムニバス		
青少年問題の社会学		2休		2							兼1			
レクリエーション論	2後		2							兼1				
保育・教育基礎科目群	A類(教職)	教育の本質(幼)	1後		2						兼1			
		保育・教職の意義	1前		2		1							
		発達と学習の心理(幼)	2前		2			1						
		教育の制度と行政(幼)	3前		2							兼1		
		保育と教育の心理	3後		2				1					
	保育・教職実践演習	4後		2		2	1							
	B類(保育)	保育原理	1前		2				1			兼1		
		養護原理	1後		2							兼1		
		社会福祉学概論(保)	1前		2							兼1		
		社会福祉援助技術演習(保)	1後		2				1					
子どもの保健ⅠA		2前		2							兼1			
子どもの保健ⅠB	2後		2							兼1				
児童福祉論(保)	3前		2							兼1				
子どもの保健Ⅱ	3前		2							兼1				
子どもの食と栄養	3後		2							兼1	※実習			
基幹科目	保育・教育内容・方法科目群	A類(教職)	音楽理論	1後		2			1				※演習	
			保育内容(健康)	2前		2		1						
			保育内容(人間関係)	3前		2							兼1	
			保育内容(環境)	2後		2			1				兼1	
			保育内容(言葉)	3前		2							兼1	
		保育内容(表現Ⅰ)	2前		2							兼1		
		保育内容(表現Ⅱ)	2後		2				1					
		教育相談(カウンセリングを含む。)(幼)	3前		2		1							
		保育内容総論	2前		2							兼1		
		保育・教育課程論	2後		2							兼1		
教育方法論(幼)	2後		2							兼1				
子どもと生活	3前		2				1							
幼児理解の理論と方法	2休		2							兼1				
児童文学	3休		2							兼1				
B類(保育)	乳児保育	2前		2							兼1			
	障がい児保育Ⅰ	2後		2			1							
	家庭支援論	3後		2				1						
	養護内容論	3前		2							兼1			
	保育相談支援	3後		2		1								

専門教育科目	学科専門科目	基幹科目	保育・教育技能科目群	図画工作Ⅰ	1後	1						兼			
			児童文化財の研究	1前	1								兼1		
			器楽Ⅰ	2前	1		1						兼4		
			幼児体育Ⅰ	2前	1		1						兼1		
			声楽	2後	1								兼1		
			図画工作Ⅱ	3前	1								兼1		
			器楽Ⅱ	3後	1		1						兼2		
			幼児体育Ⅱ	3後	1		1								
			保育インターンシップ	2休	2		2	1	1	1				※実習	
			保育実習指導ⅠA	2後	1		1	1	1						
			保育実習(保育所)Ⅰ	3前	2			2	1						
			保育実習(施設)Ⅰ	3前	2				1						
			保育実習指導ⅠB	3前	1		1	1	1						
			教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅰ	3後	1		1	1		1					
			教育実習(幼稚園)Ⅰ	4休	2		2	1		1					
保育実習(保育所)指導Ⅱ	4前	1			1	1									
保育実習(施設)指導Ⅱ	4前	1		1	1	1									
保育実習(保育所)Ⅱ	4休	2			2	1									
保育実習(施設)Ⅱ	4休	2		2	1	1									
教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ	4前	1		1	1		1								
教育実習(幼稚園)Ⅱ	4休	2		2	1										
専門教育科目	学科専門科目	展開科目	展開コア科目	子ども学概論	1前	2		4	3		1		オムニバス		
				基礎小児医学	2前	2								兼1	
				発達障がい医学	2後	2								兼1	
				子育て包括支援論	3後	2			2					兼1	
				子ども家庭支援サービスラーニング	3前	2		4	3	1				兼1	
			A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2									兼1
				救急処置法	1前	1									兼1
				病児保育論	2前	2									兼1
				健康生活概論	2前	2									兼2
				発達支援論	2後	2									兼4
			B群(子どもの発達支援)	学校保健(学校安全を含む)	2後	2									兼1
				病弱者教育概論	3前	2									兼1
				健康支援フィールドワーク	3休	1									兼1
				乳幼児発達の基礎	1前	2			1						
				発達環境論	1後	2		1							
C群(地域の子ども・家庭支援)	臨床心理学	2前	2									兼1			
	発達支援論Ⅱ	3前	2		1							兼1			
	知的障がい者の心理	3前	2												
	発達検査法	3後	1		1										
	障がい児保育Ⅱ	3後	2									兼1			
発達支援フィールドワーク	2後	1		1							※実習				
専門教育科目	学科専門科目	展開科目	C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2								兼1	
				都市社会学	2後	2									兼1
				カウンセリング心理学	2前	2									兼1
				家族心理学	2後	2									兼1
				コミュニティ福祉論	3前	2		1							
			周辺科目	保育・教育経営論	3前	2									兼1
				保育コミュニケーション英語	3後	1									兼1
				地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1			1						※実習
				リメディアル器楽	1後		1		1						兼1
				レクリエーション演習	4休	1									兼1
			周辺科目	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	3前	2			1						兼2
				児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ	3後	2									兼2
				児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅱ	4前	2									兼2
				児童館実習	3休	1									兼中
				子ども学特講Ⅰ	3通	2		3		1					オムニバス
子ども学特講Ⅱ	4通	2		3		1					オムニバス				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	241	10	264	13	246	8	267	
				[]	[5]	[Δ2]	[3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	地域人材育成実習演習	2	1			担当者都合による
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	基礎教育科目講座(国語)	1	1			認可時のその他意見に伴いカリキュラムから科目を削除
2	基礎教育科目講座(社会)	1	1			認可時のその他意見に伴いカリキュラムから科目を削除
3	基礎教育科目講座(数学)	1	1			認可時のその他意見に伴いカリキュラムから科目を削除

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については卒業要件として選択の幅が広い分野での1科目の未開講のため、学生への履修への影響は小さいと考える。
 廃止科目については学生の入学前に廃止を決定したため、学生の履修への影響は無いと考える。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{264} = \boxed{1.51} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<人間健康学部 スポーツ医科学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専 任 教 員 等 の 配 置					備 考		
			必 修	選 修	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
基礎 教育	基礎教育科目講座(国語)	1前		±							兼1 認可時のその他意見に伴い科目区分及び科目を削除(29)		
	基礎教育科目講座(社会)	1前		±							兼1 認可時のその他意見に伴い科目区分及び科目を削除(29)		
	基礎教育科目講座(数学)	1前		±							兼1 認可時のその他意見に伴い科目区分及び科目を削除(29)		
初 年 次 教 育	人文・社会科学の方法	1後	2								兼6 オムニバス		
	人間関係トレーニング入門	1前	2								兼1		
	人間関係トレーニング応用	2後	2								兼1 ※講義 集中		
共 通 教 育 科 目	基 礎 科 目 外 国 語 科 目	英語コアブレ初級	1前-後	2							兼2		
		英語コア初級	1前-後	2								兼2	
		英語コアブレ中級	1前-後	2								兼2	
		英語コア中級	1前-後	2								兼4	
		英語コア上級	1前-後	2								兼2	
		英語スピークン・インタラクシオン1	1前	1								兼1	
		英語スピークン・インタラクシオン2	1後	1								兼1	
		英語スピークン・インタラクシオン3	1前	1								兼1	
		英語スピークン・インタラクシオン4	1後	1								兼1	
		英語スピークン・インタラクシオン5	2前	1								兼1	
		英語スピークン・インタラクシオン6	2後	1								兼1	
		英語オプションA(導入)	2通	2								兼1	
		英語オプションB(導入)	2通	2								兼1	
		英語オプションC(導入)	2通	2								兼2	
		英語オプションD(導入)	2通	2								兼1	
		英語オプションA(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションB(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションC(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションD(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションE	2通	2								兼1	
		英語オプションF	2通	2								兼1	
		英語オプションG	2通	2								兼1	
		英語オプションH	2通	2								兼1	
		英語インテンシブ1	2前	4								兼3	
		英語インテンシブ2	2後	4								兼3	
		ドイツ語I	1前-後	2									兼1
		ドイツ語II	2前-後	2									兼1
		ドイツ語III	3通	2									兼1
		フランス語I	1前-後	2									兼1
		フランス語II	2前-後	2									兼1
		フランス語III	3通	2									兼1
		中国語I	1前-後	2									兼1
		中国語II	2前-後	2									兼1
		中国語III	3通	2									兼1
		韓国語I	1前-後	2									兼2
		韓国語II	2前-後	2									兼2
韓国語III	3通	2									兼1		
留学生日本語I	1前-後	1									兼4		
留学生日本語II	2前-後	1									兼2		
留学生日本語III	3前-後	1									兼2		
中国語インテンシブ1	2前	3									兼1		
中国語インテンシブ2	2後	3									兼1		
中国語インテンシブ3	3前	3									兼1		

基礎科目	外国語科目	中国語インテンシブ4	3後	3					兼1	
		韓国語インテンシブ1	2前	3					兼2	
		韓国語インテンシブ2	2後	3					兼2	
		韓国語インテンシブ3	3前	3					兼2	
		韓国語インテンシブ4	3後	3					兼2	
	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1期後	2					兼4	
		スポーツ文化概論	1期後	2		1		1	兼2	
		健康教育概論	1期後	2		1			兼3	
		食と健康	1期後	2					兼1	
		スポーツ科学実習	1期後	1		2		1	兼4 オムニバス(一部) ※講義	
		健康科学実習	1期後	1		3			兼3 オムニバス(一部) ※講義	
		健康教育実習	1期後	1		3			兼1 オムニバス※講義	
スポーツⅠ		1期後	1					兼8		
スポーツⅡ		1期後	1		1			兼8 教育効果を高めるために配当年次を変更(29)		
スポーツⅢ	1期後	1					兼8 教育効果を高めるために配当年次を変更(29)			
スポーツレクリエーション	1期後	1					兼2			
情報教育科目	文献調査法	1後	2					兼1 ※講義		
	コンピュータ基礎	1後	1					兼1		
	基礎情報技術	1前	1					兼1		
	基礎情報教育	1前	2					兼1		
	応用情報技術	2後	1					兼1		
	応用情報教育	2後	2					兼1		
	インターネット演習	2前	1					兼1		
共通教育科目	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2				兼1		
		数学Ⅱ	1後	2				兼1		
		物理学	1期後	2				兼2		
		地学Ⅰ	1期後	2				兼1 開講期別を見直し(29)		
		地学Ⅱ	1期後	2				兼1 開講期別を見直し(29)		
		生物学	1期後	2				兼2		
		化学	1後	2				兼1		
		統計学Ⅰ	1前	2				兼1		
		統計学Ⅱ	1後	2				兼1		
		環境科学Ⅰ	1前	2				兼1		
	環境科学Ⅱ	1後	2				兼1			
	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2					兼1	
		論理学Ⅱ	1後	2					兼1	
哲学Ⅰ		1前	2					兼1		
哲学Ⅱ		1前	2					兼1		
日本文学		1期後	2					兼2		
西洋文学		1期後	2					兼1 共通教育科目の充実を図るためクラス数を追加(29)		
美術Ⅰ		1前	2					兼1		
美術Ⅱ		1後	2					兼1		
日本史学		1期後	2					兼2		
朝鮮史学		1後	2					兼1		
中国史学		1後	2					兼1		
西洋史学Ⅰ		1前	2					兼1		
西洋史学Ⅱ		1後	2					兼1		
文化人類学Ⅰ	1前	2					兼1			
文化人類学Ⅱ	1後	2					兼1			
人文地理学Ⅰ	1前	2					兼2			
人文地理学Ⅱ	1後	2					兼2			
東アジア文化論Ⅰ	1前	2					兼1			
東アジア文化論Ⅱ	1後	2					兼1			
日本の歴史文化Ⅰ	1前	2					兼1			
日本の歴史文化Ⅱ	1後	2					兼1			
日本文化論Ⅰ	1前	2					兼1			
日本文化論Ⅱ	1後	2					兼1			

人文科学分野	工芸とデザインⅠ	2休	2					兼1 集中	
	工芸とデザインⅡ	2休	2					兼1 集中	
	日本とイスラムⅠ	1前	2					兼1 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)	
	日本とイスラムⅡ	1後	2					兼1 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)	
	文学演習Ⅰ	1前	2					兼2 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)	
	文学演習Ⅱ	1後	2					兼2 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)	
	社会科学分野	法学Ⅰ	1前・後	2					兼1
		法学Ⅱ	1後	2					兼1
		日本国憲法	1後	2					兼1
		経済学Ⅰ	1前	2					兼1
		経済学Ⅱ	1後	2					兼1
		政治学Ⅰ	1前	2					兼1
		政治学Ⅱ	1後	2					兼1
		社会学Ⅰ	1前	2					兼2
		社会学Ⅱ	1後	2					兼2
		現代の世界	1前	2					兼1
		現代の日本	1後	2					兼1
		心理学	1前・後	2					兼2
		日本の政治経済Ⅰ	1前	2					兼1
日本の政治経済Ⅱ	1後	2					兼1		
キャリア教育	大学とキャリア	1前	2					兼3	
	社会とキャリア	1後	2					兼1	
	仕事とキャリア	2前	2					兼1	
	キャリア・フィールドワーク	23後	4					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	キャリア・プロジェクト	3後	2					兼1	
	インターンシップ	12通	4					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	ディベート	17前・17後	2					兼2 1担当のみ集中	
	キャリア特講	17前・17後	2					兼2 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	判断推理	1前	2					兼1	
	数的推理	1後	2					兼1	
	応用判断推理	2前	2					兼1	
	応用数的推理	2後	2					兼1	
	公共特別演習Ⅰ	2前	2					兼1	
	公共特別演習Ⅱ	2後	2					兼1	
	公共特講 (法律系)Ⅰ	23前	2					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	公共特講 (法律系)Ⅱ	23後	2					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	公共特講 (経済系)Ⅰ	23前	2					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	公共特講 (経済系)Ⅱ	23後	2					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	23前	2					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	23後	2					兼1 教育効果を高めるために配当年次を変更 (29)	
グローバル・キャリア	1後	2					兼1 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)		
地域学	久留米学 (歴史と環境)	1前	2					兼2 オムニバス	
	久留米学 (文化と社会)	1後	2					兼6 オムニバス	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2					兼2 共同	
	地域学演習Ⅰ	2前	2					兼1	
	地域学演習Ⅱ	2後	2					兼1	
	地域人材育成実習演習	1通	2					兼1	
地域連携実践演習	2前・後	2					兼2 共同		
医療と社会	人権入門	1後	2					兼7 オムニバス	
	いのちの対話	1休	2					兼1 集中	
	いのちの倫理	1前	2					兼1	
	職業の倫理	1後前	2					兼1 開講期別を見直し (29)	
	環境の倫理	1前・後	2					兼1 開講期別を見直し (29)	
	地域連携特講	1休	2					兼2 共通教育科目の充実を図るため科目を追加 (29)	

専門教育科目	学部共通科目	専門入門科目	人間健康学入門	1前	2			2	3	2	兼7	オムニバス
	専門演習科目	演習ⅠA	1前	2			6	3	1			
		演習ⅠB	1後	2			6	3	1			
		演習ⅡA	2前	2			6	3	1			
		演習ⅡB	2後	2			6	3	1			
		演習Ⅲ	3通	4			6	3	1			
		演習Ⅳ	4通	4			6	3	1			
	卒業研究	卒業研究	4通	4			6	3	1			
	医学総論	1前	2				3				兼7	オムニバス
	スポーツ医学概論	1前	2				5	3	2			オムニバス
	基礎スポーツ医学	1後	2				3					オムニバス
	対人コミュニケーション論	1前	2								兼1	オムニバス
	からだのしくみ	1前	2				3					
	ユニバーサルデザイン論	1後	2								兼1	
	発達支援論Ⅰ	1後	2								兼1	
	子ども社会学	1後	2								兼1	
	応用スポーツ医学	2前	2				2					オムニバス
	青少年問題の社会学	2休	2								兼1	
	レクリエーション論	2後	2								兼1	
	アスレティックトレーナー概論	1前	2					1			兼1	
	健康づくり運動	1前	1								兼1	集中
	障害者スポーツⅠ	1前	1								兼1	オムニバス
	トレーニング科学実習	1前	1				2	1				
	運動器の解剖学	1後	2								兼1	
	アスレティックテーピング	1後	1					1			兼1	共同
	アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ	1休	1				1	1				オムニバス 集中
	障害者スポーツⅡ	1後	1								兼1	集中
	運動器の機能解剖学	2前	2					1				
	身体の測定・評価	2前	1								兼1	集中
	ストレッチング&マッサージ	2前	1					1			兼1	共同
	スポーツコンディショニング	2前	1					1				集中
	スポーツ生理学	2前	2					1				
	運動生化学	2前	2					1				
	健康生活概論	2前	2					2				オムニバス
	アダプテッドスポーツ特講Ⅰ	2前	2								兼2	オムニバス 集中 ※実習
	スポーツ行政論	2前	2								兼1	
	運動生理学実習	2後	1					3				オムニバス
	トレーニング論	2後	2					1				
	スポーツ傷害論Ⅰ	2休	2					2				集中
	アスレティックリハビリテーション論	2後	2						1			
	アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ	2休	2					1				集中
	スポーツプログラミング理論	2後	2					1				
	リハビリテーション論	2休	2								兼1	集中
	アダプテッドスポーツ特講Ⅱ	2後	2					1			兼2	オムニバス 集中 ※実習
	スポーツリスクマネジメント論	2後	2					1				
	トレーナー活動実習Ⅰ	2休	2					1				集中
	スポーツバイオメカニクスⅠ	3前	2								兼1	
	スポーツトレーニング科学	3前	2					1				
	健康管理とスポーツ医学	3前	2					1				
	スポーツ傷害論Ⅱ	3休	2					2			兼2	共同 集中
	スポーツ傷害の評価	3休	1								兼1	集中
	アスレティックリハビリテーションⅠ	3前	1					1				
	アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ	3休	1					1				集中
	スポーツ医学実習	3前	1					1				
	スポーツ産業論	3前	2					1				
	スポーツバイオメカニクスⅡ	3後	2								兼1	
	体カトレーニング実習	3後	1					1				

		統合身体操作論	3休	2					兼1	集中				
		アスレティックリハビリテーションⅡ	3後	1		1								
		アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ	3休	1		1					集中			
		トレーナー活動実習Ⅱ	3休	2		1					集中			
		アスレティックトレーナー特講Ⅰ	3通	2		1								
		健康産業施設実習	4休	1		1					集中			
		アスレティックトレーナー専門実習Ⅴ	4休	1		1					集中			
		アスレティックトレーナー専門実習Ⅵ	4休	1		1					集中			
		アスレティックトレーナー特講Ⅱ	4通	2		1								
		専 門 教 育 科 目	学 科 専 門 科 目	ス ポ ー ツ 教 育 関 連 科 目	スポーツ史	1前	2				兼1			
					スポーツ社会学	1前	2			1				
					救急処置法	1前	1		1					集中
					精神保健	1後	2					兼1		
					衛生学	1後	2					兼1		
					スポーツ哲学	1後	2					兼1		
					スポーツ経営学	1後	2		1					
					体育実技（陸上競技）	1後	1		1					
					体育実技（エアロビックダンス）	1後	1					兼1		
					体育実技（バレーボール）	1後	1					兼1		
					公衆衛生学（衛生学実習を含む）	2前	2					兼1	※実習	
小児保健	2前				2					兼1				
障害者福祉論	2前				2					兼1				
コミュニティスポーツ論	2前				2		1				※実習			
保健体育科教育法Ⅰ	2前				2		1							
体育実技（水泳）	2前				1		1							
体育実技（武道・剣道）	2前				1					兼1				
体育実技（ソフトボール・野球）	2前				1					兼1				
体育実技（バスケットボール）	2前				1					兼1				
学校保健（学校安全を含む）	2後				2		1							
スポーツ心理学	2後				2		1							
発育発達論	2後				2		3		1			オムニバス		
保健体育科教育法Ⅱ	2後				2		1							
体育実技（武道・柔道）	2後				1					兼1				
体育実技（サッカー）	2後				1					兼1				
体育実技（ダンス）	2後				1					兼1				
野外活動実習Ⅰ	2休				1					兼1	集中			
スポーツ栄養学	3前				2		1			兼1	オムニバス			
健康行動論	3前				2					兼1				
体力測定実習	3前				1		3					オムニバス		
保健体育科教育法Ⅲ	3前	2		1										
体づくり運動	3前	1					兼1							
野外活動実習Ⅱ	3休	1					兼1	集中						
運動方法学（コーチング論を含む）	3後	2		1			兼2	オムニバス						
スポーツ相談	3後	2		1										
保健体育科教育法Ⅳ	3後	2		1										
スポーツ活動実践論	3後	2		1			兼3	オムニバス 集中						
特別活動実践論	3休	2					兼1	集中 ※実習						
スポーツ指導論	4前	2		1										

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成27年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
12	244	3	259	12	250	0	262	
				[0]	[6]	[Δ3]	[3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	地域人材育成実習演習	2	1			担当者都合による
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	基礎教育科目講座(国語)	1	1			認可時のその他意見に伴いカリキュラムから科目を削除
2	基礎教育科目講座(社会)	1	1			認可時のその他意見に伴いカリキュラムから科目を削除
3	基礎教育科目講座(数学)	1	1			認可時のその他意見に伴いカリキュラムから科目を削除

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については卒業要件として選択の幅が広い分野での1科目の未開講のため、学生への履修への影響は小さいと考える。
 廃止科目については学生の入学前に廃止を決定したため、学生の履修への影響は無いと考える。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{259} = \boxed{1.54} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1)校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	校 舎 敷 地	220,462.04 m ²	2,175.88 m ²	675.04 m ²	223,321.96 m ²	※大学全体				
	運 動 場 用 地	81,911.53 m ²	32,465.00 m ²	— m ²	114,376.53 m ²	臨床専門学校と共用				
	小 計	302,373.57 m ²	34,640.88 m ²	675.04 m ²	337,689.49 m ²	(収容定員 120名) (面積基準 なし)				
	そ の 他	181,000.16 m ²	— m ²	— m ²	181,000.16 m ²					
合 計	483,373.73 m ²	34,640.88 m ²	675.04 m ²	518,689.65 m ²						
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	※大学全体 臨床専門学校と共用 (収容定員 120名) (面積基準 500.0m ²)				
		129,848.72 m ² (139,128.35 m ²)	2,838.18 m ² (2,838.18 m ²)	3,025.65 m ² (3,025.65 m ²)	135,712.55 m ² (144,992.18 m ²)					
(3)教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	125 室	131 室	59 室	20 室 (補助職員 7人)	6 室 (補助職員 1人)	※大学全体				
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数					
		人間健康学部			21 室					
(5)図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
	人間健康学部	28,924 [4,545] (27,924 [4,529])	742 [354] (742 [354])	29 [29] (29 [29])	880 (878)	1,327 (1,327)	— (—)			
	計	28,924 [4,545] (27,924 [4,529])	742 [354] (742 [354])	29 [29] (29 [29])	880 (878)	1,327 (1,327)	— (—)			
	(6)図書館		面積	閲覧座席数	取 納 可 能 冊 数					
		7,862.41 m ²	796	1,329,250						
(7)体育館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
		9,331.06 m ²	野球場1面、ソフトボール場1面、テニスコート12面他							
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	教員1人当り研究費等	人間健康学部 総合子ども学科	651千円	627千円	図書購入費	人間健康学部 総合子ども学科	673千円	2,582千円	2,669千円
			人間健康学部 スポーツ医科学科	595千円	582千円		人間健康学部 スポーツ医科学科	394千円	3,524千円	3,611千円
		共同研究費等	人間健康学部 総合子ども学科	700千円	700千円	設備購入費	人間健康学部 総合子ども学科	21,877千円	10,741千円	700千円
			人間健康学部 スポーツ医科学科	700千円	700千円		人間健康学部 スポーツ医科学科	78,544千円	15,037千円	700千円
	学生1人当り納付金	第1年次		第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,120 千円		1,050 千円 910 千円	1,050 千円 920 千円	1,050 千円 930 千円	— 千円	— 千円	人間健康学部総合子ども学科 申請時の記載ミスのため(29)	
		1,200 千円		1,200 千円 990 千円	1,200 千円 1,000 千円	1,200 千円 1,010 千円	— 千円	— 千円	人間健康学部スポーツ医科学科 申請時の記載ミスのため(29)	
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学経常費補助金、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

4 既設大学等の状況

大学の名称	久留米大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
《AC対象学部等》								
人間健康学部								
総合子ども学科	4	50	—	50	学士 (教育学)	1.08	平成29年度	福岡県久留米市御井町1635番地
スポーツ医科学科	4	70	—	70	学士 (スポーツ医科学)	1.22	平成29年度	福岡県久留米市御井町1635番地
文学部						1.15		
心理学科	4	86	3年次3	350	学士 (心理学)	1.15	平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地
情報社会学科	4	53	3年次2	216	学士 (社会学)	1.13	平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地
国際文化学科	4	104	3年次6	428	学士 (文学)	1.20	平成4年度	福岡県久留米市御井町1635番地
社会福祉学科	4	51	3年次5	214	学士 (社会福祉学)	1.12	平成12年度	福岡県久留米市御井町1635番地
法学部						1.07		
法律学科	4	224	3年次15	926	学士 (法学)	1.07	昭和62年度	福岡県久留米市御井町1635番地
国際政治学科	4	64	—	256	学士 (法学)	1.07	平成6年度	福岡県久留米市御井町1635番地
経済学部						1.23		
経済学科	4	157	3年次5	638	学士 (経済学)	1.23	平成6年度	福岡県久留米市御井町1635番地
文化経済学科	4	97	3年次5	398	学士 (経済学)	1.23	平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地
商学部								
商学科	4	250	—	1,000	学士 (商学)	1.11	昭和25年度	福岡県久留米市御井町1635番地
医学部						1.05		
医学科	6	115	—	690	学士 (医学)	1.00	昭和27年度	福岡県久留米市旭町67番地
看護学科	4	110	—	440	学士 (看護学)	1.13	平成6年度	福岡県久留米市旭町67番地

大学院比較文化研究科								
前期博士課程								
比較文化専攻	2	30	—	60	修士 (文学) 修士 (社会学) 修士 (保健 福祉学) 修士 (法学) 修士 (政治学) 修士 (経済学) 修士 (学術)	0.63	平成元年度	福岡県久留米市 御井町1635番地
後期博士課程								
比較文化専攻	3	12	—	36	博士 (文学) 博士 (社会学) 博士 (保健 福祉学) 博士 (法学) 博士 (政治学) 博士 (経済学) 博士 (商学) 博士 (学術)	0.47	平成3年度	福岡県久留米市 御井町1635番地
大学院心理学研究科								
前期博士課程								
臨床心理学専攻	2	15	—	30	修士 (臨床 心理学)	1.09	平成13年度	福岡県久留米市 御井町1635番地
人間行動心理学専攻	2	5	—	10	修士 (心理学)	0.50	平成13年度	福岡県久留米市 御井町1635番地
後期博士課程								
心理学専攻	3	5	—	15	博士 (心理学)	0.46	平成13年度	福岡県久留米市 御井町1635番地
大学院医学研究科								
修士課程								
医科学専攻	2	10	—	20	修士 (医科学)	0.80	平成13年度	福岡県久留米市 旭町67番地
看護学専攻	2	15	—	30	修士 (看護学)	1.43	平成28年度	福岡県久留米市 旭町67番地
博士課程								
生理系専攻	4	4	—	16	博士 (医学) 博士 (医学 バイオ 統計学) 博士 (看護学)	1.00	昭和30年度	福岡県久留米市 旭町67番地

病理系専攻	4	3	—	12	博士 (医学)	0.59	昭和30年度	福岡県久留米市 旭町67番地	
社会医学系専攻	4	8	—	32	博士 (医学 バイオ 統計学)	0.72	昭和30年度	福岡県久留米市 旭町67番地	
個別最適医療系専攻	4	20	—	80	博士 (看護学)	0.77	昭和30年度	福岡県久留米市 旭町67番地	
大学院ビジネス研究科 修士課程 ビジネス専攻	2	12	—	24	修士 (商学)	0.41	平成17年度	福岡県久留米市 御井町1635番地	
法科大学院 法務研究科 法務専攻	2	—	—	—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	福岡県久留米市 御井町1635番地	平成27年度より 募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

5 教員組織の状況

<人間健康学部 総合子ども学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	教授	濱崎 裕子 (64)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 発達環境論 保育インターンシップ 保育実習指導ⅠA 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習(施設)Ⅱ 保育実習(施設)指導Ⅱ コミュニティ福祉論 ユニバーサルデザイン論 子ども家庭支援サービスマナーニング 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	牧 正典 (69)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 教育相談(カウンセリングを含む。) (幼) 保育相談支援 保育・教職実践演習 子ども家庭支援サービスマナーニング 教育実習(幼稚園)Ⅰ 教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ 教育実習(幼稚園)Ⅱ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	園田 貴章 (63)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 保育・教職の意義 発達支援論 発達検査法 教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅰ 教育実習(幼稚園)Ⅰ 子ども家庭支援サービスマナーニング 教育実習(幼稚園)Ⅱ 保育・教職実践演習 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究 小児研究 発達支援論Ⅰ 発達支援論Ⅱ 発達支援フィールドワーク
専	教授	青木 理子 (59)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 幼児体育Ⅰ 保育内容(健康) 幼児体育Ⅱ 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスマナーニング 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	中山 由里 (49)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽概論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスマナーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	小栗 正裕 (42)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 保育原理 子ども社会学 子育て包括支援論 ※ 保育内容(環境) 子どもと生活 家庭支援論 児童館・放課後児童クラブの機能と運営 ※ 子ども家庭支援サービスマナーニング 教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅰ 教育実習(幼稚園)Ⅰ 教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ 教育実習(幼稚園)Ⅱ 保育実習(施設)指導Ⅱ 保育実習(施設)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究 児童館・放課後児童クラブの機能と運営 ※ 地域・家庭支援フィールドワーク
専	准教授	小津 恵太郎 (40)	平成29年4月					
								人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 乳幼児発達基礎 発達と学習の心理(幼) 保育と教育の心理 障がい児保育 子育て包括支援論 ※ 保育実習指導ⅠA 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習指導ⅠB 子ども家庭支援サービスマナーニング 保育実習(施設)Ⅱ 保育実習(保育所)Ⅱ 保育・教職実践演習 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究 障がい児保育Ⅰ

専	講師	栗 佳江 (32)	平成29年4月	社会福祉援助技術講習(保) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習指導ⅠA 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習(保育所)指導Ⅱ 保育実習(施設)指導Ⅱ 保育実習(保育所)Ⅱ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究					
専	助教	浦上 萌 (28)	平成29年4月	子ども学概論 ※ 保育インターンシップ 教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅰ 教育実習(幼稚園)Ⅰ 教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA					
兼任	教授	永田 見生 (59)	平成29年4月	医学総論 ※					
兼任	教授	高橋 良一 (59)	平成29年4月	スポーツ医学概論 ※ 健康科学実習 ※					
兼任	教授	吉田 貞子 (57)	平成29年4月	スポーツ医学概論 ※ からだのしくみ ※ 応用スポーツ医学 ※ 健康教育概論 ※ 健康科学実習 ※ 健康生活概論 ※ 発育発達論 ※ 医学総論 ※					
兼任	教授	辻本 尚弥 (54)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ 発育発達論 ※ スポーツ医学概論 ※ からだのしくみ ※ 基礎スポーツ医学 ※ スポーツⅡ 健康科学実習 ※ スポーツ科学実習 ※ 健康科学実習 ※					
兼任	教授	右田 孝志 (53)	平成29年4月	スポーツ医学概論 ※ からだのしくみ ※ 基礎スポーツ医学 ※ 健康科学実習 ※ 健康教育実習 ※ スポーツ科学実習 ※ 発育発達論 ※					
兼任	教授	副島 崇 (51)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学概論 ※ 基礎スポーツ医学 ※ 応用スポーツ医学 ※ 健康生活概論 ※ 医学総論 ※					
兼任	教授	若田 好明 (61)	平成29年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ					
兼任	教授	塩津 敬彦 (52)	平成29年4月	英語コア初級 英語コア中級	兼任 講師 重嶋 崇 (28)	平成29年4月	英語コア初級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 志岐 早苗 (43)	平成29年4月	英語コア初級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 金城 智子 (44)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 大場 智恵子 (53)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 三角 恭一郎 (46)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 藤澤 優子 (59)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
兼任	教授	Kathleen Brown (56)	平成29年4月	英語コア上級 英語スピーキングインタラクション5 英語スピーキングインタラクション6 英語オプションC(発展) 英語オプションD(発展) 英語インテンシブ1 英語インテンシブ2					
兼任	教授	糸 佳 (50)	平成29年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語インテンシブ1 中国語インテンシブ2 中国語インテンシブ3 中国語インテンシブ4					
兼任	教授	島村 恭輔 (55)	平成29年4月	英語コア中級 英語コア上級 英語オプションB(発展)	兼任 講師 金城 智子 (44)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 大場 智恵子 (53)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 三角 恭一郎 (46)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 藤澤 優子 (59)	平成29年4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
					兼任 講師 AOKI LAURA (57)	平成29年4月	英語コア上級	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
兼任	教授	Arthur Weerman (45)	平成29年4月	日本文化Ⅰ 日本文化Ⅱ					
兼任	教授	成見 良嗣 (63)	平成29年4月	久留米学(文化と社会) ※					
兼任	教授	窪田 義和 (67)	平成29年4月	日本文学 日本の歴史文化Ⅰ	兼任 教授 浦田 徳和 (67)	平成29年4月	日本文学 日本の歴史文化Ⅰ 文学演習Ⅰ 文学演習Ⅱ	平成29年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(29)	
兼任	教授	大矢野 榮次 (65)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 久留米学(歴史と環境) ※ 久留米学(文化と社会) ※ 地域連携実践演習	兼任 教授 大矢野 榮次 (67)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 久留米学(歴史と環境) ※ 久留米学(文化と社会) ※ 地域連携実践演習	平成29年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(29)	
兼任	教授	松石 通彦 (47)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※					
兼任	教授	野野 裕子 (68)	平成29年4月	日本文学 久留米学(文化と社会) ※					
兼任	教授	神原 和宏 (58)	平成29年4月	人権入門 ※					
兼任	教授	古賀 敏久 (64)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 人権入門 ※					
兼任	教授	石川 真人 (60)	平成29年4月	人権入門 ※					
兼任	教授	吉弘 光男 (57)	平成29年4月	人権入門 ※					
兼任	教授	伊豆 久 (54)	平成29年4月	日本の政治経済Ⅱ	兼任 准教授 山崎 晋 (50)	平成29年4月	日本の政治経済Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更(29)	
兼任	教授	中西 吉則 (67)	平成29年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ					

兼担	教授	宮原 伸孝 (58)	平成29年4月	現代の世界 現代の日本 地域人材育成委員会運営							
兼担	教授	山下 裕史朗 (59)	平成30年4月	基礎小児医学 発達障がい医学							
兼担	教授	日高 三喜夫 (66)	平成30年4月	臨床心理学							
兼担	教授	益守 かづき (53)	平成30年4月	子どもの保健ⅠA 子どもの保健Ⅱ 発達障害							
兼担	教授	徳田 智代 (49)	平成29年4月	精神保健 家庭心理学							
兼担	教授	福重 哲志 (62)	平成29年4月	いのちの対話							
兼担	教授	安達 洋祐 (58)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼担	教授	田中 永一郎 (59)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼担	特任教授	島村 賢一 (68)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ							
兼担	特任教授	堂前 光平 (73)	平成29年4月	久留米学（文化と社会）※							
兼担	准教授	野田 耕 (45)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学総論 ※ 学校保健（学校安全を含む）							
兼担	准教授	行賀 鉄平 (41)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学総論 ※ スポーツ文化概論							
兼担	准教授	原 賢二 (38)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学総論 ※ 救急処置法							
兼担	准教授	Robert Chartrand (57)	平成29年4月	英語スポーツインタラクティブ3 英語スポーツインタラクティブ4 英語オプションF 英語オプションG 英語インテンシブ1 英語インテンシブ2	兼担	教授	Robert Chartrand (57)	平成29年4月		平成29年4月から 教授昇任（29）	
兼担	准教授	平 麗輝 (49)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4							
兼担	准教授	新山 美紀 (53)	平成29年4月	英語コア初級 英語コア中級							
兼担	准教授	坂田 直樹 (39)	平成29年4月	英語コア上級 英語コア中級							
兼担	准教授	Murakami, Charlotte, V.T (43)	平成29年4月	英語スポーツインタラクティブ1 英語スポーツインタラクティブ2 英語オプションA（導入） 英語オプションA（発展） 英語インテンシブ1 英語インテンシブ2							
兼担	准教授	谷口 豊 (64)	平成29年4月	久留米学（文化と社会）※							
兼担	准教授	栗山 アツコ (59)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※							
兼担	准教授	島中 昌教 (45)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※							
兼担	准教授	大塚（久保田）恵保子 (47)	平成29年4月	人権入門 ※							
兼担	准教授	髙 敏 (38)	平成29年4月	人権入門 ※							
兼担	准教授	吉田 洋一 (48)	平成29年4月	日本の歴史文化Ⅱ	兼担	講師	矢毛 達之 (47)	平成29年4月	日本の歴史文化Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更（29）	
兼担	准教授	高井 佳世 (47)	平成29年4月	大学とキャリア 社会とキャリア 体育とキャリア キャリア・フィールドワーク キャリア・プロジェクト インターンシップ							
兼担	准教授	矢野 英子 (60)	平成31年4月	保育コミュニケーション英語							
兼担	准教授	山本 眞利子 (50)	平成30年4月	カウンセリング心理学							
兼担	准教授	田尻 祐司 (59)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼担	講師	前田（上田）史 (36)	平成29年4月	人権入門 ※	兼担	講師	前田（上田）史 (37)	平成29年4月	人権入門 ※ 法学Ⅰ	平成29年4月から 担当者の変更（29）	
兼担	講師	松下 愛 (31)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 公共特別演習Ⅰ 公共特別演習Ⅱ 公共特講（経済系）Ⅰ 公共特講（経済系）Ⅱ アカデミックサポーター養成講座Ⅰ アカデミックサポーター養成講座Ⅱ 久留米学（歴史と環境）※ 地域連携実践演習 地域学演習Ⅰ 地域学演習Ⅱ	兼担	講師	松下 愛 (31)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 公共特別演習Ⅰ 公共特別演習Ⅱ 公共特講（経済系）Ⅰ 公共特講（経済系）Ⅱ アカデミックサポーター養成講座Ⅰ アカデミックサポーター養成講座Ⅱ 久留米学（歴史と環境）※ 地域連携実践演習 地域学演習Ⅰ 地域学演習Ⅱ 久留米学（文化と社会） 地域連携特講	平成29年4月から 担当者の追加・担当者の変更 （29）	
兼担	講師	矢毛 達之 (47)	平成29年4月	基礎教育科目講義（国語）	兼担	講師	矢毛 達之 (47)	平成29年4月	基礎教育科目講義（国語） 日本の歴史文化Ⅱ	平成29年4月から 科目の廃止・担当者の変更（29）	
兼担	講師	藤谷 岳 (35)	平成29年4月	環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ	兼担	准教授	高宮 清之 (37)	平成29年4月	環境科学Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更（29）	
兼担	講師	梶 勇三郎 (41)	平成29年4月	子どもの保健ⅠB							
兼担	講師	外角 直樹 (44)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼担	講師	大江 美佐里 (46)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼担	講師	長田 周治 (45)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼担	助教	奥野 真由 (32)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学総論 ※ 発育発達論 ※							
兼担	助教	大橋 充典 (31)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学総論 ※ スポーツ科学実習 ※ スポーツ文化概論							
兼担	助教	坂口 達也 (29)	平成29年4月	化学							
兼担	助教	高橋 知子 (39)	平成29年4月	生物学							
兼担	助教	森前 弘樹 (46)	平成29年4月	生物学							

兼任	助教	武谷 三恵 (47)	平成29年4月	医学総論 ※							
兼任	教諭	中島 健治 (62)	平成29年4月	基礎教育科目講座 (数学)							
					兼任	教授	Ahmed M F M Rahmy (60)	平成29年4月	日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学演習Ⅰ 文学演習Ⅱ		平成29年4月から 教育課程の変更を図るため 科目を追加 (29)
兼任	講師	郡崎 由美子 (46)	平成29年4月	英語コアカレ初級							
兼任	講師	高瀬 和子 (60)	平成29年4月	英語コアカレ中級							
兼任	講師	藤原 恵子 (52)	平成29年4月	英語コアカレ中級							
兼任	講師	山崎 美穂子 (49)	平成30年4月	英語オプションB (導入)							
兼任	講師	アンスコム 眞野 礼子 (58)	平成30年4月	英語オプションC (導入)							
兼任	講師	KATHLEEN MARGARET FUKUHARA (51)	平成30年4月	英語オプションC (導入)							
兼任	講師	AOKI LAURA (58)	平成30年4月	英語オプションD (導入) 英語オプションH	兼任	講師	AOKI LAURA (57)	平成29年4月	英語オプションD (導入) 英語オプションH 英語コア上級		平成29年4月から 担当者の追加 (29)
兼任	講師	Michael Hall (59)	平成30年4月	英語オプションE							
兼任	講師	張 光那 (44)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語インテンシブⅠ 韓国語インテンシブⅡ 韓国語インテンシブⅢ 韓国語インテンシブⅣ							
兼任	講師	安永 玲子 (61)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ							
兼任	講師	井科 洋美 (49)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ 留学生日本語Ⅲ	兼任	講師	Rambukpitiya Dinusha (40)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ		平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	青木 冬見 (62)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ	兼任	講師	Rambukpitiya Dinusha (40)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ		平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	平松 眞理子 (61)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ							
兼任	講師	飯田 正 (73)	平成29年4月	久留米学 (文化と社会) ※							
兼任	講師	赤須 大典 (41)	平成29年4月	心理学							
兼任	講師	伊佐 智子 (30)	平成29年4月	いのちの検証							
兼任	講師	尾上 百合加 (42)	平成29年4月	大学とキャリア							
兼任	講師	井手 麻衣子 (30)	平成29年4月	日本史学							
兼任	講師	大西 良 (37)	平成29年4月	久留米・筑後体験演習							
兼任	講師	岡崎 光 (66)	平成29年4月	人間関係トレーニング入門							
兼任	講師	押川 信久 (44)	平成29年4月	師範史学							
兼任	講師	尾室 修司 (51)	平成29年4月	文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ	兼任	講師	神木 秀明 (37)	平成29年4月	文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ		平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	鎌田 裕文 (54)	平成30年4月	ディベート							
兼任	講師	木戸 道男 (68)	平成29年4月	地学Ⅰ 地学Ⅱ							
兼任	講師	久芳 崇 (46)	平成29年4月	中国史学							
兼任	講師	早希 博範 (62)	平成29年4月	西洋文学							
兼任	講師	重富 茂 (69)	平成29年4月	物理学							
兼任	講師	鎌倉 大樹 (34)	平成29年4月	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験演習							
兼任	講師	次郎丸 沢 (40)	平成30年4月	キャリア特講							
兼任	講師	末吉 康幸 (63)	平成29年4月	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ							
兼任	講師	高木 茂樹 (52)	平成29年4月	法学Ⅰ	兼任	講師	畠田 (上田) 史 (37)	平成29年4月	法学Ⅰ		平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	武富 祐子 (46)	平成29年4月	大学とキャリア							
兼任	講師	千代田 恵子 (59)	平成30年4月	工業とデザインⅠ 工業とデザインⅡ							
兼任	講師	橋岡 富士雄 (67)	平成29年4月	物理学							
兼任	講師	中野 美香 (36)	平成30年4月	ディベート							
兼任	講師	中末 幹生 (47)	平成29年4月	職業の倫理 環境の倫理	兼任	講師	吉原 雅子 (44)	平成29年4月	職業の倫理		平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師				兼任	講師	石橋 孝明 (64)	平成29年4月	環境の倫理		平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	橋崎 洋一郎 (46)	平成29年4月	哲学Ⅱ							
兼任	講師	西 貴倫 (37)	平成29年4月	法学Ⅱ							
兼任	講師	野村 知子 (54)	平成29年4月	文書審査法 コンピュータ基礎							
兼任	講師	萩尾 由貴子 (54)	平成29年4月	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理							
兼任	講師	朴 順伊 (53)	平成29年4月	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ							
兼任	講師	濱本 隆 (69)	平成29年4月	基礎教育科目講座 (社会)							

兼任	講師	東 巧 (43)	平成29年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論						
兼任	講師	平岡 昭利 (69)	平成29年4月	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ						
兼任	講師	藤村 一郎 (44)	平成29年4月	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ						
兼任	講師	方 大年 (42)	平成29年4月	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ						
兼任	講師	松尾 晋一 (43)	平成29年4月	日本史学						
兼任	講師	宮松 浩憲 (72)	平成29年4月	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ	兼任	講師	大場 はるか (38)	平成29年4月	西洋史学Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加 (29)
					兼任	講師	大場 はるか (38)	平成29年4月	西洋史学Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	森 康司 (41)	平成29年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ						
兼任	講師	藤 信之 (55)	平成29年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ						
兼任	講師	柴田 史郎 (44)	平成30年4月	公共特講 (法務系)Ⅰ 公共特講 (法務系)Ⅱ						
兼任	講師	矢野 生子 (49)	平成29年4月	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ						
兼任	講師	山下 裕子 (55)	平成29年4月	食と健康						
兼任	講師	吉田 道雄 (69)	平成30年4月	人間関係トレーニング応用						
兼任	講師	吉田 勇輔 (65)	平成29年4月	美術Ⅰ 美術Ⅱ						
兼任	講師	星野 秀治 (42)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任	講師	乙木 幸道 (55)	平成29年4月	スポーツレクリエーション 健康科学実習 スポーツⅠ						
兼任	講師	竹森 裕高 (32)	平成29年4月	スポーツレクリエーション スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	森山 善彦 (64)	平成29年4月	スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅢ						
兼任	講師	平水 浩二 (61)	平成29年4月	スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅠ						
兼任	講師	小牟礼 晋夫 (55)	平成29年4月	スポーツ科学概論 スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	赤塚 康介 (37)	平成29年4月	スポーツ科学概論 スポーツ科学実習 スポーツⅠ スポーツⅢ						
兼任	講師	宮谷 修 (57)	平成29年4月	スポーツ文化概論 スポーツⅢ						
兼任	講師	山田 力也 (45)	平成29年4月	スポーツ文化概論 スポーツⅠ スポーツⅡ						
兼任	講師	青森 篤司 (56)	平成29年4月	健康教育概論 スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	内田 嵩 (46)	平成29年4月	健康教育概論 スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	中川 俊毅 (64)	平成29年4月	スポーツ科学実習 スポーツⅡ						
兼任	講師	中野 裕安 (48)	平成29年4月	スポーツ科学実習 スポーツⅠ						
兼任	講師	山崎 啓司 (44)	平成29年4月	健康科学実習 スポーツⅠ スポーツⅡ						
兼任	講師	山村 涼子 (54)	平成29年4月	健康科学実習 ※						
兼任	講師	片平 誠人 (43)	平成29年4月	スポーツⅠ						
兼任	講師	井上 伸一 (54)	平成29年4月	スポーツⅡ						
兼任	講師	畦山 与理子 (29)	平成29年4月	スポーツ科学実習 スポーツⅢ						
兼任	講師	岩坂 恵子 (61)	平成29年4月	児童文化財の研究						
兼任	講師	中村 秀一 (56)	平成29年4月	社会福祉学概論 (保) 児童福祉論 (保)						
兼任	講師	池田 聖希子 (34)	平成29年4月	家族社会学	兼任	講師	山本 努 (60)	平成29年4月	家族社会学	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	巖藤 圭 (42)	平成29年4月	図画工作Ⅰ 保育内容 (表現Ⅰ) 図画工作Ⅱ						
兼任	講師	高口 悦子 (60)	平成29年4月	養護原理 養護内務論						
兼任	講師	田中 友生子 (32)	平成29年4月	教育の本質 (幼)						
兼任	講師	岡邊 健 (42)	平成30年4月	青少年問題の社会学						
兼任	講師	佐藤 敦保 (39)	平成30年4月	音楽Ⅰ						
兼任	講師	森 育子 (53)	平成30年4月	音楽Ⅰ						
兼任	講師	野沢 聡美 (50)	平成30年4月	音楽Ⅰ 音楽Ⅱ						
兼任	講師	本間 敬二 (53)	平成30年4月	音楽Ⅰ 音楽Ⅱ						
兼任	講師	尾島 なつめ (41)	平成31年4月	保育内容 (人間関係)						
兼任	講師	大谷 朝 (43)	平成31年4月	保育内容 (音楽)						
兼任	講師	磯内 翔子 (40)	平成30年4月	乳児保育						
兼任	講師	袴松 則世 (42)	平成30年4月	声楽						
兼任	講師	辻 正二 (70)	平成30年4月	都市社会学						
兼任	講師	白石 英恵 (58)	平成31年4月	子どもの食と栄養						
兼任	講師	瀧川 光治 (49)	平成30年4月	幼児理解の理論と方法 教育方法論 (幼)						

兼任	講師	武森 好美 (58)	平成31年 4月	保育・教育経営論							
兼任	講師	上村 真生 (39)	平成30年 4月	保育内容総論							
兼任	講師	瀬田 拓史 (43)	平成31年 4月	教育の制度と行政(幼)							
兼任	講師	山崎 哲郎 (62)	平成31年 4月	病弱者教育概論							
兼任	講師	石丸 文敬 (62)	平成31年 4月	知的障がい者の心理							
兼任	講師	岡花 新一郎 (38)	平成30年 4月	保育・教育課程論							
兼任	講師	石橋 裕子 (59)	平成31年 4月	児童館・放課後児童クラブの機能と運営 ※ 児童館・放課後児童クラブの活動内容と指 導法Ⅰ ※ 児童館・放課後児童クラブの活動内容と指 導法Ⅱ ※							
兼任	講師	片本 仁 (51)	平成31年 4月	児童館・放課後児童クラブの機能と運営 ※ 児童館・放課後児童クラブの活動内容と指 導法Ⅰ ※ 児童館・放課後児童クラブの活動内容と指 導法Ⅱ ※							
	兼任	講師			ZACHARY THOMAS ROBERTSON (34)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			MASON LANPERT (39)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			Stephen Farmer (55)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			David Letz (44)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2 英語スピーキングインタラクシオン3 英語スピーキングインタラクシオン4	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			PAUL TURNER (57)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			Alan Michaels (54)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			Joseph Myall (50)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン1 英語スピーキングインタラクシオン2	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			Angus Painter (50)	平成29年 4月	英語スピーキングインタラクシオン3 英語スピーキングインタラクシオン4	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			巖木 敬次 (60)	平成29年 4月	ドイツ語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			野村 倫子 (44)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			TORRES BERNARD (57)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			FREDERIC CHARRUAULT (46)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			畑 重弥子 (43)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			PORTALES JEAN-MARC (49)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			甲斐 春香 (44)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			Laurence Sutra-Fujishima (38)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			石田 淑雄 (45)	平成29年 4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			藤 勇 (42)	平成29年 4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			関 久美子 (56)	平成29年 4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			香 泰幸 (57)	平成29年 4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			呉 炫燦 (46)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			宋 聖鎮 (44)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			朴 永燾 (50)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			朴 眞伊 (55)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			神川 信久 (44)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			大川 大輔 (40)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			金 京姫 (51)	平成29年 4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			安藤 義佐子 (41)	平成29年 4月	健康教育実習	平成29年4月から 担当者の追加(29)			
	兼任	講師			阿部 和光 (70)	平成29年 4月	人権入門	平成29年4月から 担当者の追加(29)			

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

5 教員組織の状況

<人間健康学部 総合子ども学科>

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
4	3	1	1	9	4	3	1	1	9	4	3	1	1	9
(4)	(3)	(1)	(1)	(9)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
教授 65 教授以外 60 歳	3 名	3 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

5 教員組織の状況

<人間健康学部 スポーツ医科学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	永田 見生 (68)	平成29年4月	医学総論 ※ スポーツ備書論 I スポーツ備書論 II 演習 I A 演習 I B						
専	教授	深瀬 員一 (58)	平成29年4月	体育英技(船上競技) トレーニング論 体力トレーニング実習 運動方法学(コーチング論を含む) ※ スポーツプログラミング理論 ※ スポーツ医学概論 ※ 運動生理学実習 ※ 健康科学実習 ※ アスレティックトレーナー専門実習 I ※ アソシエイトスポーツ特講 II ※ 卒業研究 スポーツ活動実践論 ※ 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV						
専	教授	吉田 典子 (57)	平成29年4月	発育発達論 ※ 健康増進とスポーツ医学 スポーツ医学概論 ※ からだのしくみ ※ 応用スポーツ医学 ※ 健康生活概論 ※ スポーツ医学実習 ※ 体力測定実習 ※ 健康教育概論 ※ 卒業研究 健康教育実習 ※ 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV 医学総論 ※						
専	教授	辻本 尚弥 (54)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ 発育発達論 ※ スポーツ栄養学 ※ スポーツ医学概論 ※ からだのしくみ ※ 基礎スポーツ医学 ※ トレーニング科学実習 ※ 運動生化学 運動生理学実習 ※ 体力測定実習 ※ 卒業研究 スポーツ II 健康科学実習 ※ スポーツ科学実習 ※ 健康教育実習 ※ 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV						
専	教授	右田 孝志 (53)	平成29年4月	スポーツ生理学 発育発達論 ※ スポーツトレーニング科学 スポーツ医学概論 ※ からだのしくみ ※ 基礎スポーツ医学 ※ トレーニング科学実習 ※ 運動生理学実習 ※ 体力測定実習 ※ 健康科学実習 ※ 健康教育実習 ※ 卒業研究 スポーツ科学実習 ※ 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV						
専	教授	副島 崇 (51)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ備書論 I スポーツ備書論 II スポーツ医学概論 ※ 基礎スポーツ医学 ※ 応用スポーツ医学 ※ 健康生活概論 ※ 卒業研究 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV 医学総論 ※						
専	教授	伊藤 豊彦 (63)	平成30年4月	スポーツ心理学 スポーツ指導論 スポーツ相談 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV 卒業研究						
専	准教授	野田 耕 (45)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学概論 ※ 卒業研究 学校保健(学校安全を含む) 保健体育科教育法 I 保健体育科教育法 II 保健体育科教育法 III 保健体育科教育法 IV 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III 演習 IV						

専	准教授	行實 鉄平 (41)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ スポーツ経産学 コミュニティスポーツ論 スポーツ医学概論 ※ 体育実技 (水泳) スポーツ文化概論 健康産業施設実習 スポーツ産業論 スポーツリスクマネジメント論 卒業研究 演習ⅠA 演習ⅠB 演習ⅡA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ							
専	准教授	原 賢二 (38)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ アスレティックトレーナー概論 アスレティックリハビリテーション論 アスレティックリハビリテーションⅠ アスレティックリハビリテーションⅡ スポーツ医学概論 ※ 救急処置法 アスレティックテーピング アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ ※ アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ アスレティックトレーナー専門実習Ⅴ アスレティックトレーナー専門実習Ⅵ 運動機能解剖学 ストレッチング&マッサージ スポーツコンディショニング トレーナー運動実習Ⅰ トレーナー座談実習Ⅱ アスレティックトレーナー特講Ⅰ アスレティックトレーナー特講Ⅱ 卒業研究 演習ⅠA 演習ⅠB 演習ⅡA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ トレーニング科学実習 ※							
専	助教	奥野 真由 (32)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ スポーツ医学概論 ※ 発育発達論 ※							
専	助教	大橋 充典 (31)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ スポーツ社会学 スポーツ医学概論 ※ スポーツ文化概論 スポーツ科学実習 ※ 卒業研究 演習ⅠA 演習ⅠB 演習ⅡA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ							
兼担	教授	濱崎 裕子 (64)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ ユニバーサルデザイン論							
兼担	教授	牧 正興 (69)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※							
兼担	教授	園田 貴章 (63)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ 発達支援論Ⅰ							
兼担	教授	青木 理子 (59)	平成29年 4月	人間健康学入門 ※ 体育実技 (ダンス)							
兼担	教授	岩田 好司 (61)	平成29年 4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ							
兼担	教授	塩津 敏彦 (52)	平成29年 4月	英語コア初級 英語コア中級	兼任 講師	重嶋 崇 (28)	平成29年 4月	英語コア初級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	志岐 早苗 (43)	平成29年 4月	英語コア初級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	金城 智子 (44)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	大場 智恵子 (53)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	三角 耕一郎 (46)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	藤瀬 信子 (59)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
兼担	教授	Kathleen Brown (56)	平成29年 4月	英語コア上級 英語スピーキングインタラクション5 英語スピーキングインタラクション6 英語オプションC (発展) 英語オプションD (発展) 英語インテンシブ1 英語インテンシブ2							
兼担	教授	幸 佳 (50)	平成29年 4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語インテンシブ1 中国語インテンシブ2 中国語インテンシブ3 中国語インテンシブ4							
兼担	教授	島村 恭輔 (55)	平成29年 4月	英語コア中級 英語コア上級 英語オプションB (発展)	兼任 講師	金城 智子 (44)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	大場 智恵子 (53)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	三角 耕一郎 (46)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	藤瀬 信子 (59)	平成29年 4月	英語コア中級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
					兼任 講師	AOKI LAURA (57)	平成29年 4月	英語コア上級	平成29年4月から 担当者の変更 (29)		
兼担	教授	Arthur Meerman (45)	平成29年 4月	日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ							
兼担	教授	深見 良露 (63)	平成29年 4月	久留米学 (文化と社会) ※							
兼担	教授	浦田 義和 (67)	平成29年 4月	日本文学 日本の歴史文化Ⅰ	兼担 教授	浦田 義和 (67)	平成29年 4月	日本文学 日本の歴史文化Ⅰ 文学演習Ⅰ 文学演習Ⅱ	平成29年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加 (29)		
兼担	教授	大矢野 崇次 (65)	平成29年 4月	人文・社会科学の方法 ※ 久留米学 (歴史と環境) ※ 久留米学 (文化と社会) ※ 地域連携実践演習	兼担 教授	大矢野 崇次 (67)	平成29年 4月	人文・社会科学の方法 ※ 久留米学 (歴史と環境) ※ 久留米学 (文化と社会) ※ 地域連携実践演習 地域連携特講	平成29年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加 (29)		
兼担	教授	松石 達彦 (47)	平成29年 4月	人文・社会科学の方法 ※							
兼担	教授	狩野 啓子 (68)	平成29年 4月	日本文学 久留米学 (文化と社会) ※							

兼任	教授	神原 和宏 (58)	平成29年4月	人権入門 ※						
兼任	教授	古賀 幸久 (64)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 人権入門 ※						
兼任	教授	石川 真人 (60)	平成29年4月	人権入門 ※						
兼任	教授	吉弘 光男 (57)	平成29年4月	人権入門 ※						
兼任	教授	伊豆 久 (54)	平成29年4月	日本の政治経済Ⅱ	兼任	准教授	山崎 晋 (50)	平成29年4月	日本の政治経済Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	教授	中西 吉剛 (67)	平成29年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ						
兼任	教授	宮原 信孝 (58)	平成29年4月	現代の世界 現代の日本 地域人材育成実習演習						
兼任	教授	山本 宏一 (62)	平成29年4月	運動器の解剖学						
兼任	教授	石竹 達也 (57)	平成29年4月	衛生学 公衆衛生学 (衛生学実習を含む)						
兼任	教授	益守 かつき (52)	平成30年4月	小児保健						
兼任	教授	徳田 智代 (49)	平成29年4月	精神保健						
兼任	教授	福重 哲志 (62)	平成29年4月	いのちの対話						
兼任	教授	安達 洋祐 (58)	平成29年4月	医学総論 ※						
兼任	教授	田中 永一郎 (59)	平成29年4月	医学総論 ※						
兼任	特任教授	島村 賢一 (68)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ						
兼任	特任教授	堂前 亮平 (73)	平成29年4月	久留米学 (文化と社会) ※						
兼任	准教授	中山 由里 (49)	平成29年4月	人間健康学入門 ※						
兼任	准教授	小関 正裕 (42)	平成29年4月	人間健康学入門 ※ 子ども社会学						
兼任	准教授	小津 嘉太郎 (40)	平成29年4月	人間健康学入門 ※						
兼任	准教授	Robert Chartrand (57)	平成29年4月	英語スピーキングインタラクション3 英語スピーキングインタラクション4 英語オプションF 英語オプションG 英語インテンシブ1 英語インテンシブ2	兼任	教授	Robert Chartrand (57)	平成29年4月		平成29年4月から 教授昇任 (29)
兼任	准教授	李 照卿 (49)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4						
兼任	准教授	新山 美紀 (53)	平成29年4月	英語コア初級 英語コア中級						
兼任	准教授	坂田 直樹 (39)	平成29年4月	英語コア初級 英語コア中級						
兼任	准教授	Murakami, Charlotte. V. T (43)	平成29年4月	英語スピーキングインタラクション1 英語スピーキングインタラクション2 英語オプションA (導入) 英語オプションA (発展) 英語インテンシブ1 英語インテンシブ2						
兼任	准教授	谷口 豊 (64)	平成29年4月	久留米学 (文化と社会) ※						
兼任	准教授	栗山 アツコ (59)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※						
兼任	准教授	島中 昌教 (45)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※						
兼任	准教授	大藪 (久保田) 志保子 (47)	平成29年4月	人権入門 ※						
兼任	准教授	髙 敏 (38)	平成29年4月	人権入門 ※						
兼任	准教授	吉田 洋一 (48)	平成29年4月	日本の歴史文化Ⅱ	兼任	講師	矢毛 達之 (47)	平成29年4月	日本の歴史文化Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	准教授	酒井 佳世 (47)	平成29年4月	大学とキャリア 社会とキャリア 仕事とキャリア キャリア・フィールドワーク キャリア・プロジェクト インターンシップ						
兼任	准教授	坂本 明子 (49)	平成30年4月	障害者福祉論						
兼任	准教授	田原 祐司 (59)	平成29年4月	健康行動論 医学総論 ※						
兼任	講師	園田 (上田) 史 (36)	平成29年4月	人権入門 ※	兼任	講師	園田 (上田) 史 (37)	平成29年4月	人権入門 ※ 法学Ⅰ	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	松下 愛 (31)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 公共特別演習Ⅰ 公共特別演習Ⅱ 公共特講 (経済系)Ⅰ 公共特講 (経済系)Ⅱ アカデミックサポーター養成講座Ⅰ アカデミックサポーター養成講座Ⅱ 久留米学 (歴史と環境) ※ 地域連携実践演習 地域学演習Ⅰ 地域学演習Ⅱ	兼任	講師	松下 愛 (31)	平成29年4月	人文・社会科学の方法 ※ 公共特別演習Ⅰ 公共特別演習Ⅱ 公共特講 (経済系)Ⅰ 公共特講 (経済系)Ⅱ アカデミックサポーター養成講座Ⅰ アカデミックサポーター養成講座Ⅱ 久留米学 (文化と社会) 地域連携特講	平成29年4月から 担当者の通知・担当者の変更 (29)
兼任	講師	矢毛 達之 (47)	平成29年4月	基礎教育科目講座 (国語)	兼任	講師	矢毛 達之 (47)	平成29年4月	基礎教育科目講座 (国語) 日本の歴史文化Ⅱ	平成29年4月から 科目の廃止・担当者の変更 (29)
兼任	講師	藤谷 岳 (35)	平成29年4月	環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ	兼任	准教授	富吉 潤之 (37)	平成29年4月	環境科学Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	村上 秀孝 (51)	平成31年4月	スポーツ概論Ⅱ						

兼任	講師	松尾 博夫 (42)	平成30年4月	リハビリテーション論						
兼任	講師	外角 直樹 (44)	平成29年4月	医学総論 ※						
兼任	講師	大江 美佐里 (46)	平成29年4月	医学総論 ※						
兼任	講師	長田 剛治 (45)	平成29年4月	医学総論 ※						
兼任	助教	坂口 達也 (29)	平成29年4月	化学						
兼任	助教	高橋 知子 (39)	平成29年4月	生物学						
兼任	助教	森部 弘樹 (46)	平成29年4月	生物学						
兼任	助教	井上 貴司 (44)	平成31年4月	スポーツ傷害論Ⅱ						
兼任	助教	武谷 三恵 (47)	平成29年4月	医学総論 ※						
兼任	教諭	中島 健治 (62)	平成29年4月	基礎教育科目講座(数学)						
兼任	教諭	小倉 大輝 (30)	平成30年4月	体育実技(武道・柔道)						
					兼任	教授	Ahmed M F M Rahmy (60)	平成29年4月	日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学演習Ⅰ 文学演習Ⅱ	平成29年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(29)
兼任	講師	那嶋 由美子 (46)	平成29年4月	英語コアプレ初級						
兼任	講師	高瀬 和子 (60)	平成29年4月	英語コアプレ中級						
兼任	講師	藤原 恵子 (52)	平成29年4月	英語コアプレ中級						
兼任	講師	山崎 美穂子 (48)	平成30年4月	英語オプションB(導入)						
兼任	講師	アンスコム 麗野 礼子 (58)	平成30年4月	英語オプションC(導入)						
兼任	講師	KATHLEEN MARGARET FUKUHARA (51)	平成30年4月	英語オプションC(導入)						
兼任	講師	AOKI LAURA (58)	平成30年4月	英語オプションD(導入) 英語オプションH	兼任	講師	AOKI LAURA (57)	平成29年4月	英語オプションD(導入) 英語オプションH 英語コア上級	平成29年4月から 担当者の追加(29)
兼任	講師	Michael Hall (59)	平成30年4月	英語オプションE						
兼任	講師	張 允廣 (44)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4						
兼任	講師	安永 孫子 (61)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅲ						
兼任	講師	井料 洋美 (49)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ 留学生日本語Ⅲ	兼任	講師	Rambukpitiya Dinuaha (40)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の変更(29)
兼任	講師	青木 冬見 (62)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ	兼任	講師	Rambukpitiya Dinuaha (40)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の変更(29)
兼任	講師	平松 真理子 (61)	平成29年4月	留学生日本語Ⅰ						
兼任	講師	駄田井 正 (73)	平成29年4月	久留米学(文化と社会) ※						
兼任	講師	赤須 大典 (41)	平成29年4月	心理学						
兼任	講師	伊佐 智子 (50)	平成29年4月	いのちの倫理						
兼任	講師	尾上 百合加 (42)	平成29年4月	大学とキャリア						
兼任	講師	井手 麻衣子 (30)	平成29年4月	日本史学						
兼任	講師	大西 良 (37)	平成29年4月	久留米・筑後体験学習						
兼任	講師	岡崎 光 (66)	平成29年4月	人間関係トレーニング入門						
兼任	講師	押川 信久 (44)	平成29年4月	朝鮮史学						
兼任	講師	尾堂 修司 (51)	平成29年4月	文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ	兼任	講師	神本 秀爾 (37)	平成29年4月	文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更(29)
兼任	講師	鎌田 裕文 (54)	平成30年4月	ディベート						
兼任	講師	木戸 道男 (68)	平成29年4月	地学Ⅰ 地学Ⅱ						
兼任	講師	久芳 巖 (46)	平成29年4月	中国史学						
兼任	講師	早瀬 博範 (62)	平成29年4月	西洋文学						
兼任	講師	室富 茂 (68)	平成29年4月	物理学						
兼任	講師	鎌倉 大樹 (34)	平成29年4月	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験学習						
兼任	講師	次郎丸 沢 (40)		キャリア特講						
兼任	講師	末吉 康幸 (63)	平成29年4月	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ						
兼任	講師	高木 茂樹 (52)	平成29年4月	法学Ⅰ	兼任	講師	齋田(上田) 史 (37)	平成29年4月	法学Ⅰ	平成29年4月から 担当者の変更(29)
兼任	講師	武富 祐子 (46)	平成29年4月	大学とキャリア						
兼任	講師	千代田 憲子 (59)	平成30年4月	工芸とデザインⅠ 工芸とデザインⅡ						

兼任	講師	秋岡 富士雄 (67)	平成29年4月	物理学						
兼任	講師	中野 英香 (36)	平成30年4月	ディベート						
兼任	講師	中本 幹生 (47)	平成29年4月	職業の倫理 環境の倫理	兼任	講師	西原 雅子 (44)	平成29年4月	職業の倫理	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
					兼任	講師	石橋 春明 (64)	平成29年4月	環境の倫理	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	栢崎 洋一郎 (46)	平成29年4月	哲学Ⅱ						
兼任	講師	西 貴楠 (37)	平成29年4月	法学Ⅱ						
兼任	講師	野村 知子 (54)	平成29年4月	文献調査法 コンピュータ基礎						
兼任	講師	萩尾 由貴子 (54)	平成29年4月	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理						
兼任	講師	朴 順伊 (55)	平成29年4月	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ						
兼任	講師	濱本 隆 (69)	平成29年4月	基礎教育科目講座(社会)						
兼任	講師	東 巧 (43)	平成29年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論						
兼任	講師	平岡 昭利 (68)	平成29年4月	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ						
兼任	講師	藤村 一郎 (44)	平成29年4月	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ						
兼任	講師	方 大平 (42)	平成29年4月	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ						
兼任	講師	松尾 晋一 (43)	平成29年4月	日本史学						
兼任	講師	宮松 浩憲 (72)	平成29年4月	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ	兼任	講師	大場 はるか (38)	平成29年4月	西洋史学Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加 (29)
					兼任	講師	大場 はるか (38)	平成29年4月	西洋史学Ⅱ	平成29年4月から 担当者の変更 (29)
兼任	講師	森 康司 (41)	平成29年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ						
兼任	講師	森 信之 (55)	平成29年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ						
兼任	講師	栗田 史郎 (44)	平成30年4月	公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ						
兼任	講師	矢野 生子 (49)	平成29年4月	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ						
兼任	講師	山下 浩子 (55)	平成29年4月	食と健康						
兼任	講師	吉田 道雄 (69)	平成30年4月	人間関係トレーニング応用						
兼任	講師	吉田 勇輔 (65)	平成29年4月	美術Ⅰ 美術Ⅱ						
兼任	講師	星野 秀治 (42)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任	講師	乙木 幸道 (55)	平成29年4月	スポーツレクリエーション 健康科学実習 スポーツⅠ						
兼任	講師	竹森 裕高 (32)	平成29年4月	スポーツレクリエーション スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	森山 善彦 (64)	平成29年4月	スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅢ						
兼任	講師	平木塚 浩二 (61)	平成29年4月	スポーツ科学概論 健康教育概論 スポーツⅠ						
兼任	講師	小牟礼 育夫 (55)	平成29年4月	体育実技(バスケットボール) スポーツ活動実証論 ※ スポーツ科学概論 スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	赤塚 康介 (37)	平成29年4月	スポーツ科学概論 スポーツ科学実習 スポーツⅠ スポーツⅢ						
兼任	講師	西谷 修 (57)	平成29年4月	スポーツ文化概論 体育実技(武道・剣道) スポーツⅢ						
兼任	講師	長島 和幸 (35)	平成29年4月	スポーツ史 スポーツ哲学						
兼任	講師	山田 力也 (45)	平成29年4月	アダブテッドスポーツ特講Ⅰ ※ アダブテッドスポーツ特講Ⅱ ※ スポーツ文化概論 スポーツⅠ スポーツⅡ						
兼任	講師	斉藤 篤司 (56)	平成29年4月	健康教育概論 スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	内田 満 (46)	平成29年4月	健康教育概論 スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅢ						
兼任	講師	中川 保敬 (64)	平成29年4月	スポーツ科学実習 スポーツⅡ						
兼任	講師	中野 裕史 (48)	平成29年4月	スポーツ科学実習 スポーツⅠ						
兼任	講師	山津 幸司 (44)	平成29年4月	健康科学実習 スポーツⅠ スポーツⅡ						
兼任	講師	山村 涼子 (54)	平成29年4月	健康教育実習 ※						
兼任	講師	片平 誠人 (43)	平成29年4月	アスレティックテーピング ストレッチング&マッサージ スポーツⅠ						
兼任	講師	井上 伸一 (54)	平成29年4月	体育実技(ソフトボール・野球) スポーツⅡ スポーツバイオメカニクスⅠ スポーツバイオメカニクスⅡ						
兼任	講師	嶋山 与里子 (29)	平成29年4月	スポーツ科学実習 スポーツⅢ						
兼任	講師	坂元 康成 (58)	平成31年4月	運動方法学(コーチング論を含む) ※						

兼任	講師	米沢 利広 (56)	平成29年4月	体育実技（バレーボール） 運動方法学（コーチング論を含む）※						
兼任	講師	小泉 圭介 (48)	平成31年4月	スポーツ傷害の評価						
兼任	講師	平崎 和雄 (54)	平成30年4月	身体測定・評価						
兼任	講師	山野 明 (55)	平成29年4月	障害者スポーツⅠ 障害者スポーツⅡ						
兼任	講師	山下 大介 (32)	平成30年4月	アダプテッドスポーツ特講Ⅰ※ アダプテッドスポーツ特講Ⅱ※						
兼任	講師	木村 香苗 (46)	平成31年4月	スポーツ栄養学 ※						
兼任	講師	安達 隆博 (41)	平成31年4月	スポーツ活動実践論 ※						
兼任	講師	松田 孝幸 (61)	平成31年4月	スポーツ活動実践論 ※						
兼任	講師	藤崎 道子 (49)	平成29年4月	体育実技（エアロビクスダンス） 健康づくり運動 体づくり運動						
兼任	講師	伊集院 俊博 (67)	平成31年4月	統合身体操作論						
兼任	講師	山本 順之 (43)	平成30年4月	体育実技（サッカー）						
兼任	講師	中村 和彦 (61)	平成31年4月	特別活動実践論						
兼任	講師	青木 謙介 (40)	平成30年4月	野外活動実習Ⅰ 野外活動実習Ⅱ						
兼任	講師	大賀 龍夫 (65)	平成30年4月	スポーツ行政論						
兼任	講師	町田 弘幸 (68)	平成30年4月	レクリエーション論						
兼任	講師	岡通 健 (42)	平成30年4月	青少年問題の社会学						
					兼任	講師	ZACHARY THOMAS ROBERTSON (34)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	WASON LANPERT (39)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	Stephen Farmer (55)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	David Lutz (44)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2 英語スポークンインタラクション3 英語スポークンインタラクション4	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	PAUL TURNER (57)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	Alan Michaels (54)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	Joseph Myall (50)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション1 英語スポークンインタラクション2	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	Angus Painter (50)	平成29年4月	英語スポークンインタラクション3 英語スポークンインタラクション4	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	能木 敬次 (60)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	野母 倫子 (44)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	TORRES BERNARD (57)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	FREDERIC CHARRUAULT (46)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	畑 亜弥子 (43)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	PORTALES JEAN-MARC (49)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	甲斐 香香 (44)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	Laurence Sutra-Fujishima (38)	平成29年4月	フランス語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	石田 淑麗 (45)	平成29年4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	藤 博 (42)	平成29年4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	関 久美子 (56)	平成29年4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	喬 美幸 (57)	平成29年4月	中国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	呉 枝織 (46)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	宋 雲麟 (44)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	朴 永奎 (50)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	朴 順伊 (55)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	柳川 信久 (44)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	大川 大輔 (40)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	金 京姫 (51)	平成29年4月	韓国語Ⅰ	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	安藤 美佐子 (41)	平成29年4月	健康教育実習	平成29年4月から 担当者の追加（29）
					兼任	講師	阿部 和光 (70)	平成29年4月	人権入門	平成29年4月から 担当者の追加（29）

(注)・ 申請書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。

- ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

5 教員組織の状況

<人間健康学部 スポーツ医科学科>

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
12 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
7	3	0	2	12	6	3	0	2	11	7	3	0	2	12
(6)	(3)	(0)	(2)	(11)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授 65	2	2
教授以外 60		
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		該当なし								
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
該当なし	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
該当なし	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)				後任補充状況の集計 (B) + (D)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
該当なし	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年4月)	<p>1. 教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開講時までに教員を補充すること。</p> <p>2. 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>留意事項</p> <p>1. 当該科目「子ども家庭支援サービスラーニング」については、3年次開講の科目であり、開講までに教員を補充する予定である。</p> <p>2. 定年を迎える専任教員については本学の教育上必要かつ教育研究活動に適していることから、定年延長等の必要な措置を講じている。また、順次30代、40代の教員を採用していく予定である。</p>	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

7 その他全般的事項

<人間健康学部>

(1) 設置計画変更事項等

総合子ども学科

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p>8-2. 選抜方法及び募集人員</p> <p>(1) 一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験</p>	<p>(1) 多様な受験生の志願を得るためにセンタープラス入学試験を左記入学試験に加えて新設する。</p> <p>出願資格は、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験と同様に別紙のとおりとする。</p> <p>一般入学試験とセンター試験における各試験の高得点2教科2科目の合計点で合否判定を行う。試験科目は、別紙参照。</p> <p>受験機会を増やすために文系学部統一入学試験の受験回数を1回から2回へ増やす。</p> <p>一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、センタープラス入学試験、3月入学試験における募集定員は32名とする。</p>

スポーツ医科学科

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p>8-2. 選抜方法及び募集人員</p> <p>(1) 一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験</p>	<p>(1) 多様な受験生の志願を得るためにセンタープラス入学試験を左記入学試験に加えて新設する。</p> <p>出願資格は、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験と同様に別紙のとおりとする。</p> <p>一般入学試験とセンター試験における各試験の高得点2教科2科目の合計点で合否判定を行う。試験科目は、別紙参照。</p> <p>受験機会を増やすために文系学部統一入学試験の受験回数を1回から2回へ増やす。</p> <p>一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、センタープラス入学試験、3月入学試験における募集定員は40名とする。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

学部内に常設の学部FD委員会を設置している。
構成員は、学部長・教務委員長・2学科から選出された委員・学部長が指名する教員。
なお、規程等については現在整備中である。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

開設年度の前年度末に「FD研修会」開催のための準備委員会(学部FD委員会の前身)を教務委員会と合わせて開催。

c 委員会の審議事項等

学部の専門教育に携わる全教員を対象とした「FD研修会」の開催とその内容について審議。

② 実施状況

a 実施内容

- ・人間健康学部の理念及び教育方針の説明、学部教育に対する意見交換。

b 実施方法

学部の専門教育とスポーツ医科学科が担当する共通教育の健康・スポーツ科学関連科目に携わる全教員を対象とし、授業開始前の年度当初に「FD研修会」を実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

学部の専門教育とスポーツ医科学科が担当する共通教育の健康・スポーツ科学関連科目に携わる全教員57名中、21名の参加があり実施された。都合により不参加の教員に対しては、「FD研修会」の資料を配布し、質問・意見等を求めた。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

「FD研修会」で、学修ガイドブック、学修シラバスブックに対する意見があり、また授業の進め方についての質問があったため、前項については、既に改善のための見直しを開始している。
また、後項については申合せ等の作成に着手している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

⇒授業評価アンケートは実施する

【平成29年度実施時期】前期:7月3日（月）～7月28日（金） 後期:12月6日（水）～1月16日（火）

b 教員や学生への公開状況, 方法等

⇒教員や学生への公開状況, 方法等については、検討途中。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、従前より、自己点検・評価の内部質保証を構築し有効に機能させるため、自己点検・評価を担う階層単位の委員会組織を構築し、改善・改革の方策を検討・提起している。人間健康学部についても、平成29年度より自己点検・評価の対象組織とした上で、改善活動を行っていく予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

毎年度当初に前々年度の報告書を公表しており、平成29年4月末日時点にて平成27年度分までを提示。なお、人間健康学部への評価が反映された平成29年度分については、平成31年度当初に提示予定。

b 公表方法

上記公表（予定）時期に大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

平成32年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成30年2月1日 予定)

■ センタープラス入学試験

〈人間健康学部 総合子ども学科・スポーツ医科学科〉

1 出願資格

下記の項目のいずれかに該当する者

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）卒業者および入学試験実施年の3月に卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および入学試験実施年の3月に修了見込みの者
- 3 文部科学省令により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および入学試験実施年の3月31日までにこれに該当する見込みの者

2 試験科目

	教科	科目	
一般入試	国語	国語総合	2教科 2科目
	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、 英語表現Ⅰ、Ⅱ	
	選択科目	政治・経済、日本史B、世界史B、地理B、 数学Ⅰ・Ⅱから1科目選択	
大学入試センター試験	国語	国語	2教科 2科目
	外国語	英語（リスニングを含む）、 ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1科目	
	地理歴史 ・公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、 「倫理、政治・経済」から1科目	
	数学	数学①（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A）、 数学②（数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B）から1科目	
	理科	理科①（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）、 理科②（物理、化学、生物、地学）から1科目	